

# 水俣学研究センター研究活動の記録

(2019年4月～2020年3月)

## 目次

- I. 水俣学研究センター関連刊行物
- II. 水俣学講義
- III. 公開講座
- IV. 公開セミナー・シンポジウム
- V. 研究会
- VI. 共催
- VII. 情報発信
- VIII. 海外調査
- IX. 国内外の研究者の受け入れ、ワークショップの協力、地域貢献など
- X. 健康・医療・福祉相談
- XI. 胎児性水俣病世代の被害に関するWG
- XII. 熊本地震と避難所への対応

## I. 水俣学研究センター関連刊行物

- 1. 「水俣学通信」56～59号
- 2. 研究紀要『水俣学研究 第9号』  
水俣学研究編集委員会編、2019年9月20日発行
- 3. ブックレットNo.17『A Walk to Learn about Minamata Disease』  
熊本学園大学水俣学研究センター編、熊本日新聞社、2020年3月31日発行
- 4. 『生き続ける水俣病一漁村の社会学・医学的実証研究』  
井上ゆかり著、藤原書店、2020年3月30日発行

## II. 水俣学講義

### 第18期 水俣学講義

期間 2019年9月26日～2020年1月23日

- 第1回 9月26日「水俣学への招待：水俣病事件の歴史と現在」  
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部・水俣学研究センター長）
- 第2回 10月3日「水俣病補償救済と胎児性水俣病患者」  
田尻雅美（熊本学園大学水俣学研究センター）
- 第3回 10月10日「水俣病と戦後日本」  
小島敏郎（弁護士・早稲田リーガルcommons法律事務所顧問）
- 第4回 10月17日「水俣病訴訟から学ぶ」  
松野信夫（元参議院議員・弁護士）
- 第5回 10月24日「2020年、水銀条約で私たちの暮らしはどう変わるのか」  
中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部・水俣学研究センター）

- 第6回 10月31日「水俣と私－ある弁護士と水俣のかかわり合い」  
金井塚康弘（弁護士・なにわばし国際合同法律事務所）
- 第7回 11月7日 DVD上映
- 第8回 11月14日「水俣病事件を取材して」  
大治浩之（フリージャーナリスト・元NHK社会部記者）
- 第9回 11月21日「行政不服審査請求からみる水俣病－いま何が問われているか」  
井上ゆかり（熊本学園大学水俣学研究センター）
- 第10回 11月28日「チッソの労使関係史から見えてくるもの」  
石井まこと（大分大学経済学部教授）
- 第11回 12月5日「私にとっての水俣病」  
徳富一敏（水俣市南部もやい直しセンター「おれんじ館」）
- 第12回 12月12日「水俣病事件～人間の尊厳を取り戻す闘い、父川本輝夫からの伝言～」  
川本愛一郎（有限会社リハシップあい代表取締役社長）
- 第13回 12月19日「水俣病について」  
下地明友（熊本学園大学水俣学研究センター顧問・医師）
- 第14回 2020年  
1月9日「水俣に導かれて41年」  
芥川 仁（写真家）
- 第15回 1月23日「水俣病事件の歴史とその反省：チッソという会社、労働者、そして水俣病」  
花田昌宣（熊本学園大学社会福祉学部・水俣学研究センター長）

### Ⅲ. 公開講座

- 第16期 公開講座  
『『ひきこもり』を知る・考える－『個人の問題』で片づけてしまわないために－』
- 期間 2019年9月24日から毎週火曜日  
時間 18：30～20：30  
会場 水俣市公民館第1研修室  
後援 水俣市教育委員会
- 第1回 9月24日『『ひきこもり』が問いかけるもの』  
富田正徳（熊本県ひきこもり地域支援センター所長）  
西田 稔（同センター参事）
- 第2回 10月1日「国際調査で見えてきた『ひきこもり』の課題  
－なぜひきこもりは日本に多いのか？－」  
加藤隆弘（九州大学大学院医学研究院精神病態医学講師）
- 第3回 10月8日「児童・思春期外来を通して考える『ひきこもり』支援」  
城野 匡（熊本学園大学社会福祉学部教授・医師）
- 第4回 10月15日「水俣市社会福祉協議会におけるひきこもり支援」  
秋山真輝（水俣市社会福祉協議会主任相談支援員）

## IV. 公開セミナー・シンポジウム

### 1. 2019年度熊本学園大学特別公開セミナー

＜中国の環境問題の現在－重金属と健康への影響－＞

日時 2019年8月3日(土)13:00～16:40

会場 熊本学園大学14号館1411教室

基調講演「大気汚染：石炭燃焼に伴うフッ素汚染と水俣病との比較」

鄭宝山（中国科学院地球化学研究所環境地球化学国家重点研究室名誉教授）

#### 報告

「温室効果ガスの活用：温室効果ガス二酸化炭素の地質学的回収利用と貯蔵」

王燕（中国科学院岩土力学研究所地質構造工学国家重点研究室助教授）

「赤潮：太湖の藍藻類（シアノバクテリア）の繁殖による飲用水への影響」

朱広偉（中国科学院南京地理学・湖沼学研究所教授）

「チベット高原のヒ素：チベット高原におけるヒ素汚染と健康影響」

李社紅（中国科学院地球化学研究所環境地球化学国家重点研究室教授）

「水俣湾に埋め立てられた水銀と水銀条約の課題」

中地重晴（熊本学園大学社会福祉学部教授・水俣学研究センター事務局長）

### 2. 第6回若手研究セミナー

期間 2019年9月6日(金)～9月8日(日)

会場 熊本学園大学水俣学現地研究センター

#### プログラム

9月6日(金)

オプションツアー：水俣がはじめての人向け水俣現地案内

セミナー 1 「いま、水俣はどうなっているか：研究の課題と展望」

花田昌宣（熊本学園大学教授・水俣学研究センター長）

セミナー 2 「表出できない患者たちの水俣病被害

－水俣病公式確認アンケート調査から」

井上ゆかり（水俣学研究センター研究員）

9月7日(土)

特別セミナー「水俣病被害救済問題と訴訟の現状」

淡路剛久（立教大学名誉教授）

フィールドワーク：水俣病被害者聞き取り

9月8日(日)

セミナー 3 「水俣における水銀汚染の現状と水銀条約の日本と世界の課題」

中地重晴（熊本学園大学教授・水俣学研究センター事務局長）

### 3. 私立大学戦略的研究基盤形成支援事業成果報告シンポジウム

日時 2019年12月23日(月)13:30～16:30

会場 熊本学園大学14号館2階1422教室

報告 「水俣と水俣病の将来を構想する－水俣学研究の到達点－」

花田昌宣（水俣学研究センター長）

「健康・医療・福祉相談から見える水俣病被害の実態と施策の課題－被害者が求めるもの－」

田尻雅美（水俣学研究センター研究員）

「水俣の健康リスクと環境リスクを再検討する」

中地重晴（水俣学研究センター事務局長）

「水俣市円卓会議の経緯とゼロ・ウェイスト政策」

藤本延啓（水俣学研究センター研究員）

「水俣学アーカイブを活用した研究拠点形成に関する実証的研究

－水俣の知識インフラの拡充に向けて－」

井上ゆかり（水俣学研究センター研究員）

## V. 研究会

### 1. 第15回 水俣病事件研究交流集会

開催日 2020年1月11日(土)～12日(日)

会場 水俣市公民館ホール

1月11日

セッション「水俣病を学ぶこと」

「教育と水俣病－水俣病事件と水俣高校の公害教育（1980年前後）－」

石井雅臣（水俣芦北公害研究サークル）

「『水俣病を考える』から『水俣病から考える』へ」

早乙女 理（トヨタ自動車マリン事業部）

セッション「水俣病訴訟の今」

「ノーモア・ミナマタ訴訟で明らかとなった貴重な事実」

村山雅則（ノーモア・ミナマタ訴訟弁護団）

「新潟水俣病第二次行政訴訟の闘い」

萩野直路（新潟水俣病第二次行政訴訟事務局）

「第二世代訴訟の現在」

谷 洋一（水俣病被害者互助会）

1月12日

セッション「水俣病の医学」

「新潟水俣病における妊娠規制の諸問題」

佐藤 静（大阪樟蔭女子大学）

「胎児期メチル水銀暴露に関する疫学研究のまとめ」

頼藤貴志（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野）

「日本神経学会『回答』の問題点」

高岡 滋（神経内科リハビリテーション協立クリニック）

セッション「水俣の今」

「水俣川河口臨海部振興構想を考える」

中地重晴（熊本学園大学水俣学研究センター）

『水俣病』の将来を構想する：被害者の犠牲者非難の構図からの脱出  
花田昌宣（熊本学園大学水俣学研究センター）

## 2. チッソ労働運動史研究会

### 第39回チッソ労働運動史研究会

日時 2019年4月13日(土)13:30～  
場所 熊本学園大学14号館143C教室  
内容 書籍刊行にむけた各担当者の進捗状況報告

### 第40回チッソ労働運動史研究会

日時 2019年6月29日(土)13:00～  
場所 熊本学園大学14号館143C教室  
内容 書籍刊行にむけた各担当者の進捗状況報告

### 第41回チッソ労働運動史研究会

日時 2019年8月28日(水)13:30～  
場所 熊本学園大学14号館143C教室  
内容 書籍刊行にむけた各担当者の進捗状況報告

### 第42回チッソ労働運動史研究会

日時 2019年11月24日(日)13:30～  
場所 熊本学園大学14号館143C教室  
内容 書籍刊行にむけた各担当者の進捗状況報告

## 3. 水俣病事件資料集編纂委員会

統括責任者・編者：花田昌宣  
資料編纂顧問・編者：高峰 武（熊本学園大学特命教授）  
資料収集指揮・編者：山本尚友（客員研究員）  
編者：東島 大（客員研究員・熊本県民テレビ）、石貫謹也（熊本日日新聞社）、  
隅川俊彦（熊本日日新聞社）、矢野治世美（熊本学園大学）、井上ゆかり（熊本学園大学）  
アドバイザー：富樫貞夫（客員研究員・顧問）  
有馬澄雄（客員研究員・水俣病研究会）

### 第37回水俣病事件資料集編纂委員会

日時 2019年5月20日(月)14:00～  
場所 熊本学園大学14号館143C教室  
内容 水俣病事件資料集続刊行にむけた各担当者の報告

### 第38回水俣病事件資料集編纂委員会

日時 2019年7月16日(火)14:00～  
場所 熊本学園大学14号館143C教室  
内容 水俣病事件資料集続刊行にむけた各担当者の報告

### 第39回水俣病事件資料集編纂委員会

日時 2019年9月15日(日)13:00～  
場所 熊本学園大学14号館143C教室  
内容 水俣病事件資料集続刊行にむけた各担当者の報告

#### 4. タイ科研研究会

日時 2019年8月21日(水)14:00~17:00

場所 熊本学園大学14号館143C教室

内容 メーファールアン大学(チェンライ、タイ国)との交流協定について

## VI. 共催

### 1. 第36回 天草環境会議「子どもたちにつなぐ天草の海山」

テーマ 「がんばろう熊本・天草、守ろう天草の自然・文化」

日時 2019年7月13日(土)13:00~17:30・7月14日(日)9:00~12:00

場所 苓北町志岐集会所

主催 天草環境会議実行委員会「はえん風」

共催 熊本学園大学水俣学研究センター

企画協力 一橋大学自然資源経済論プロジェクト

7月13日

第一部 再生可能エネルギーを考える

「再生可能エネルギーをあらためて考える」 山下英俊(一橋大学)

「再生可能エネルギーを取り入れた農業経営から地域活性化を」

第二部 再生可能エネルギーをめぐる電力産業の思惑

「再生可能エネルギーをめぐる関連法の動き」

「再生可能エネルギーの進化と自力電力供給の問題」

「私達はどこから電気を買うのか」

「天草民話の朗読」 嶽本秀子

第三部 各地からの報告

「水俣からの報告」 田尻雅美(熊本学園大学水俣学研究センター)

「北部九州豪雨『朝倉』からの報告」 尾ノ上(福岡県朝倉市)

「農業から『生き方』を考えるWebメディアの取組み」 森田 慧(一橋大学大学院)

7月14日 第四部

井戸端会議「苓北はどぎゃなっとや」

「各地の火力発電所裁判にみる火力発電所建設の問題点と推進の迷走」

「30年前の裁判で指摘した海の汚染・町財政・農業への影響などのその後」

## VII. 情報発信

・水俣学通信 第56号から第59号発行

・水俣学研究センターホームページ<http://www3.kumagaku.ac.jp/minamata/>

## VIII. 海外調査

2019年4月30日~5月7日

インドネシア小規模金採掘に関するセミナー:花田、下地、中地、井上、田尻

## Ⅹ. 国内外の研究者の受け入れ、外部の研究会・ワークショップの協力、地域貢献など

### 1. 国内外の研究者・研修の受け入れ

- ・福島イノベーション・コースト構想推進機構視察：井上（熊本・水俣）
- ・特別セミナー中国講師水俣現地研修：田尻（水俣）
- ・インクルーシブ教育研究所水俣研修：花田・田尻（水俣）
- ・学習院大学宮森氏：（水俣）
- ・京都造形芸術大学資料閲覧：（水俣）
- ・群馬大学附属病院視察：井上（熊本）
- ・甲南女子高校研修：下地（水俣）
- ・新潟大学研修：田尻（水俣）
- ・部落解放・人権政策確立要求佐賀県実行委「水俣フィールドワーク」：花田（水俣）
- ・福岡女学院大学池田ゼミ研修：田尻（水俣）
- ・読売テレビ取材：中地（大阪）
- ・福岡女子大学研修：田尻（水俣）
- ・福岡女子大学研修：中地（熊本）
- ・ドイツBernd Braunlich氏、Marianna Christofides氏資料閲覧：田尻（水俣）
- ・TKU取材：花田（熊本）
- ・埼玉大学有機農業研究会研修：井上・花田（熊本）
- ・TKU取材：田尻・下地（水俣）
- ・社会政策学会九州支部会第106回研究会・福岡大学：花田・田尻・富田・石井（福岡）

### 2. 外部の研究会・ワークショップの協力、地域貢献

- ・オリーブ基金事務局会議/豊島学（楽）会打合せ：中地（香川）
- ・豊島学（楽）会研究発表会：中地（香川）
- ・オリーブ基金運営委員会：中地（大阪）
- ・能勢ダイオキシシン問題安定化委員会：中地（大阪）
- ・能勢ダイオキシシン対策協議会：中地（大阪）
- ・Tウォッチ理事会：中地（東京）
- ・若かった患者の会：田尻（水俣）
- ・人権社会確立全九州研究集会：花田（大分）
- ・ダンスセラピー・ワークショップ：田尻・山下・原田（水俣）
- ・西尾市産廃処分場跡地周辺環境調査検証会議：中地（愛知）
- ・西日本社会学会：藤本（佐賀）
- ・水俣病協働センター総会：花田（水俣）
- ・化学物質安全管理シンポ実行委員会：中地（東京）
- ・廃棄物問題研究委員会：中地（京都）
- ・環境省環境調査研修所「化学物質対策研修」講義：中地（埼玉）
- ・アスベスト学習会：中地（福岡）
- ・水俣・芦北地区人権教育大会：田尻（熊本）
- ・国立水俣病総合研究センター・原田氏胎児性水俣病患者の社会的環境に関する研究会  
：田尻・伊東（水俣）

- ・水銀に関する水俣条約推進ネットワーク講演会：中地（水俣）
- ・大阪人権博物館「水平社100年研究会」：花田（大阪）
- ・環境省「化学物質と環境に関する政策対話」：中地（東京）
- ・共同連全国大会名古屋大会：田尻（愛知）
- ・水銀に関する水俣条約推進ネットワーク世話人会内部学習会：中地（水俣）
- ・Tウオッチ公開講座「水俣病と水銀条約 都市鉱山を考える」：中地（東京）
- ・全国労働安全衛生センター総会：中地（大阪）
- ・加湿器殺菌剤惨事研究センター設立プレシンポ（ソウル大学）東アジア公衆衛生学会座長（大邱）：花田（韓国）
- ・震災アスベスト調査：中地（福島）
- ・災害廃物処理図上演習：中地（京都）
- ・第32回国際労働問題シンポジウムILOと日本：井上・田尻（大阪）
- ・ダイオキシン対策国民会議国際セミナー：中地（東京）
- ・地球環境基金報告会：中地（東京）
- ・アスベストワークショップ：中地（埼玉）
- ・東アジア共生ブックカフェ韓国研修：中地（韓国）
- ・豊島応援団会議：中地（岡山）
- ・JESCO大阪PCB処理監視部会：中地（大阪）
- ・阪神大震災25周年アスベスト集会：中地（兵庫）
- ・九州地区部落史研究会：花田（熊本）
- ・アスベストリスクミPJ運営委員会：中地（東京）
- ・大学基準協会：花田（東京）
- ・豊島廃棄物等処理協議会：中地（香川）
- ・石綿問題総合対策研究会：中地（東京）
- ・エコネットみなまた：花田・田尻（水俣）
- ・Tウオッチ運営委員会：中地（東京）
- ・みんなの会：宮北（水俣）
- ・日韓PAOTワークショップ：中地（福岡）
- ・関西労働者安全センター総会：中地（大阪）
- ・グリーン購入ネットワーク学習会：中地（福岡）
- ・Tウオッチ地域セミナー：中地（滋賀）
- ・GCふくおか学習会：中地（福岡）
- ・豊島地下水雨水等対策検討会：中地（香川）
- ・豊島廃棄物等フォローアップ委員会：中地（香川）
- ・メコンデルタ2019ワークショップ：中地（ベトナム・カントー）
- ・岡山地方裁判所「左与谷川産廃行政処分取り消し訴訟」証人尋問：中地（岡山）

## X. 健康・医療・福祉相談

水俣学現地研究センターなどにおいて28回開催し、延べ43人の方の相談を受け入れた。うち電話相談回数12回行った。



## XI. 胎児性水俣病世代の被害に関するWG

客員研究員を加えて構成されている胎児性水俣病ワーキンググループによる調査・研究活動を熊本で7回、水俣9回、福岡7回、大阪10回、鹿児島1回、合計34回開催した。

## XII. 熊本地震と避難所への対応

- ・敬和学園大避難所研修「人権を保障するインクルーシブな避難所とは 障害者を受け入れた熊本学園大学の災害避難所運営の経験」：花田（熊本）
- ・全国視覚障害者協議会全国大会講演・災害と障害者関連：花田（福岡）
- ・人と防災未来センター調査：花田（熊本）
- ・福岡県議訪問団訪問（避難所）：花田（熊本）
- ・災害科研調査：花田（高知市下知地区ほか）